

令和元年 7 吉日

会員各位

一般社団法人宮城県作業療法士会
教育部長 紀國谷 恵子
(公印省略)

一般社団法人 宮城県作業療法士会主催
令和元年度 第 2 回～第 4 回「現職者共通研修」研修会のご案内
(旧名称 「新人教育プログラム」)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、当作業療法士会では下記の通り研修会を開催することになりました。現職者共通研修の各テーマで、ご講演いただきます。各テーマの講師、研修目的は、別紙の通りになっています。

これらの内容について、理解を深め、今後それぞれの職場で役立てていただければと考えております。是非、皆様の参加をお待ちしております。 敬具

記

日 時：令和元年 8 月 31 日（土）9 時開始（受付 8 時 30 分～）

会 場：東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 4F「44 教室」
(詳細は会場案内をご覧ください)

参加費：1 テーマにつき、宮城県作業療法士会会員 1,000 円 / 宮城県作業療法士会非会員 2,000 円

☆ 当日受付にて、参加費を徴収させていただきます。その際に、生涯教育手帳に捺印いたしますので、忘れずに手帳をご持参ください。

☆ 当日は今年度の OT 協会および本土会の会費支払い証明となる領収書をご持参ください。今年度の会費未納者は、非会員扱いの参加費となりますので、ご了承ください。

☆ 参加対象者及び定員：日本作業療法士協会会員 80 名

(定員となり次第締め切らせていただきます。連絡が無ければ参加可能ということで、ご了解ください。)

申し込み方法：宮城県作業療法士会ホームページの申し込みフォームからお申し込みください。

〔締切 8 月 23 日（金）〕

尚、公文書の必要な方は、8 月 16 日（金）までにお申し込みください。

*** 必ずお読みください ***

生涯教育制度改正についての対応

OH20 年度以前に日本作業療法士協会に入会の会員の方は、以下の点にご注意ください。

- ・生涯教育手帳について…改正に伴い、テーマの読み替えをいたします。日本作業療法士協会から送付されている「新テーマ表」を各自生涯教育手帳に貼付の上、ご持参ください。当日、受講された方から順次読み替え作業を行います。

聴講制度について

受講済みのテーマを重複して単位登録することはできませんが、現職者共通研修の対象外の方も含め、自己研鑽のために研修に参加できる、「聴講制度」を設けています。

申し込み後の注意点

- ・キャンセルする場合は、8 月 30 日（金）12 時までその旨を県士会事務所 FAX (022-263-0098) にご連絡をください。連絡がないまま欠席の場合は後日参加費を徴収させていただきます。
- ・20 分以上遅刻すると、単位修得を認められない場合がありますので、時間厳守をお願いいたします。
- ・会場には駐車場はありませんので、公共の交通機関をご利用ください。また、昼食も各自でご持参ください。

問い合わせ先：大崎市民病院 小野寺大樹

〒989-6183 宮城県大崎市古川穂波 3-8-1 電話 0229-23-3311 FAX 0229-23-5380

※問い合わせについては平日 16:30 以降にお願いいたします。

○会場案内



※会場には駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。

会場名 : 東北福祉大学 仙台駅東口キャンパス 4F「44 教室」

所在地 : 〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 2 丁目 5 番 26 号

アクセス : JR仙台駅2階東西自由通路から東口へ、宮城野通を進んですぐ左側。

地下東西自由通路を東口方面へ。「出入口1」より地上に出てすぐ。

○実施テーマ・研修目的及び受付・研修時間

第2回 現職者共通研修会

8:30~9:00 受付

9:00~10:30 「作業療法における協業・後輩育成」 講師：伊藤 明海氏（東北福祉大学）

【研修目的】

- 1) 対象者・家族との信頼関係の築き方を学ぶ
- 2) 作業療法・他職種それぞれの専門性を理解し、連携のとり方を学ぶ
- 3) 職場における後輩育成の意義と方法を学ぶ
- 4) 臨床実習指導に必要な知識と学生気質を理解する

第3回 現職者共通研修会

10:30~10:40 受付

10:40~12:10 「保健・医療・福祉と地域支援」 講師：三浦 晃氏（介護老人保健施設 せんだんの丘）

【研修目的】

- 1) 作業療法士として地域生活支援ができるために保健・医療・福祉にまつわる現状とリハビリテーションとの関連性、支援方法を理解できる
 - (1) 保健・医療・福祉におけるリハビリテーションの枠組みについて理解する
 - (2) 当該地域社会の特性および現状を理解する
 - (3) 地域生活における作業療法（作業療法士）の役割を認識する

12:10~13:10 昼休憩

第4回 現職者共通研修会

13:00~13:10 受付

13:10~14:40 「実践のための作業療法研究」 講師：齋藤 佑樹氏（仙台青葉学院短期大学）

【研修目的】

- 1) 研究を通して、専門知識・技術の創造と開発に努め、作業療法の発展に寄与する必要性を理解する
 - (1) 作業療法実践におけるエビデンス「科学的根拠」の必要性を学ぶ
 - (2) エビデンスを作り出す研究方法を理解する
 - (3) すでに発表されている研究の重要性を理解する